

国際交流員スザンネ・シーロックの

グーテン・ダーク!



第4回 | 明けましておめでとうございます

新年おめでとうございます。お正月はどうですか。忙しいですか？ 楽しいですか？

ドイツのお正月と日本のお正月の過ごし方は全然違います。ドイツの一番大切な日は12月31日の大晦日です。その日は友達や家族と一緒にパーティーをします。また、多くの人達がスキーをするために山小屋に泊まります。

大晦日の夜は、美味しい料理を食べたり飲んだりすることを楽しみにしています。真夜中に皆と乾杯して「明けましておめでとうございます」と新年を祝います。その遅い時間にもかかわらず、どこからでも花火があがります。自分でもできるけど、花火は見る方が面白いと思います。

私は以前、ドイツの友達と一緒に横浜のランドマークタワーの70階で美味しいディナーコースを堪能し、好きな赤ワインを飲んだりして、リラックスした時間を過ごしました。(その後、彼女と一緒にクラブで踊りました。満足でしたよ(^-^))

実は私は、普段その大晦日がそんなに好きではありません。時々ストレスにもなります。いつも「何をしますか?」とか「どこに行きますか?」とか「行きたいレストランはまだ空いていますか?」と考えなければなりませんから、面倒に思います。

一番いい方法は旅行することだと思います。多くのドイツ人はクリスマスとお正月の時、タイに行きます。タイはドイツと比べてすごく暑いですから、ドイツ人にとっていいところです。私も去年のお正月にタイに行きました。卒業論文はその時終わったばかりでしたから、タイ旅行は自分へのご褒美でした。大晦日の夜、友達と一緒にバンコクで楽しいパーティーをしました。その次の一週間、私は一人で小さな島で静かな時間を過ごしました。幸せでしたね~♥

皆さんはお正月に何をしましたか? クリスマスは? ドイツで大切にされる12月24日に何をしましたか? 日本でクリスマスは人気がありそうですが、普通の日本人はこの日どう過ごしますか? 私は日本の文化について何でも知りたいのでどうぞ教えてください。私はドイツに帰れなかったので、友達と一緒にいいグリユエワイン(ホット赤ワイン)で午後を過ごしました。クリスマスに一人でいるのは寂しいからです!

国際交流員スージーの『世界の旅』

「南アフリカの名物料理教室」(一般向け)

~ ボーボティ(肉料理)とデザート作り ~

- 日時 1月20日(土) 午前11時~午後1時
- 場所 きらら館 調理室
- 対象 一般成人(20歳以上)
- 定員 16名(先着順)
- 講師 コムス・ジェシカ先生(南アフリカ出身)
- 参加費 一人500円(当日集金します)
- 持ち物 エプロン、ふきん(食器用)、持ち帰り用容器
- 申込み 1月4日(木)から1月16日(火)まで電話で受付します。
定員になり次第締め切りますので、お早めに申込みください。



申し込み
問い合わせ先

国際交流協会事務局(生活課) ☎40-5555